

令和8年度 矢巾中まなびフェスト

学校・家庭・地域と連携し「安心安全・信頼と活力ある学校」を目指します。

- (1)安心・安全な学校
- (2)学習規律が守られ、基礎・基本の定着を確実に図る学校
- (3)生徒同士が豊かに関わり合い、学校行事や部活動など諸活動に意欲的に取り組む学校
- (4)明るくさわやかな挨拶と礼儀を大切にする学校
- (5)師弟同行の心で教育に取り組む学校
- (6)家庭や地域に向け積極的に情報発信し、協働する学校

本年度の重点事項と目指したい指標

学校教育目標 「自ら学び心豊かでたくましい生徒の育成」

具体努力目標

確かな学力

- (1) わかる授業の構築 (指標⇒「県学調比較」正答率昨年度以上)
- (2) 家庭学習の習慣化 (指標⇒家庭学習時間 中1→90分、中2・3→120分 80%以上)
- (3) ICT学習の充実 (指標⇒授業や家庭学習で使用)
- (4) 読書指導の推進 (指標⇒月 4冊以上 朝読書の時間を設定)
- (5) テレビゲーム時間の抑制 (テスト前NO テレビ、NO ゲームの取り組み)

豊かな心 (4大スローガンの継承と確立)

- (1) あいさつの花を咲かせよう運動の充実 (指標⇒生徒アンケート80%以上)
- (2) 心に響け矢中の歌声 (指標⇒生徒アンケート・校内評価80%以上)
- (3) 史上最高の応援 (指標⇒生徒アンケート・校内評価80%以上)
- (4) 歴史(心)を磨く清掃 (指標⇒生徒アンケート・校内評価80%以上)
- (5) ボランティア活動の推進 (指標⇒1回以上の参加・協力80%以上)

たくましい体

- (1) 心身ともに健康な生活の奨励 (指標⇒病気等の未然防止 校内生活のケガ防止)
- (2) 部活動と学習の両立 (2時間程度の活動、部活動休止日設定)
- (3) 生活リズムの確立 (睡眠7時間以上の確保)
- (4) 生徒一人ひとりへの支援 (組織的な取り組み・諸機関との連携)

保護者の皆様へのお願い

○スマートフォン・携帯電話を持たせない。

持たせる場合、家庭でルールを決める。(持たせる責任と持つ責任を)

○情報ツール(ゲーム機・パソコン)使用のルールを決める。(危険性の周知を)